

始めよう そろばん!

この指先が子供の能力を育てる。

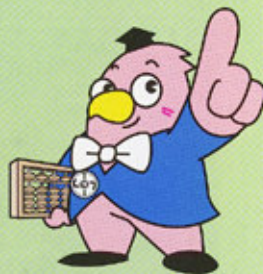


「指先は外に出た脳」と言われているように、
ソロバン学習は、指先トレーニングによって計算能力の向上だけでなく、集中力や記憶力、問題解決・発明などのヒラメキを生む発想力、
注意深く数字を読み取る洞察力、速読、情報の処理能力など
お子様のさまざまな能力を引きだしてくれます。

そろばん教育は
子供たちの
計算力向上

を強力にサポート

日本商工会議所・各地商工会議所
日本珠算連盟・各地珠算連盟



算力博士
Doctor Soropika

◆◆ 検定試験のご紹介 ◆◆



珠算(そろばん)検定

- ★みとり算(加減算)、かけ算、わり算の四則計算を、一つにまとめた試験問題です。
- ★検定試験への挑戦が向上心を高めます。
- ★導入は、日本珠算連盟が実施する7級から9・10級までの試験です。試験時間は、20分間。
- ★次は、日本商工会議所が実施する6級以上の検定にチャレンジします。試験時間は、1級～6級までは30分。自信があれば、どの級からでも挑戦できます。
- ★みとり算(加減算)は、どの級も桁がそろった問題です。
- ★合格ラインは、1～3級は240点、4～6級は210点、7～9級は120点、10級は60点となっています。(満点は、1～6級が300点、7～10級が200点)

暗算(あんざん)検定

- ★そろばん学習を通じて“あんざん”の力が身につきます。
- ★1級から10級までのステップがあります。
- ★試験の内容は、1～6級が、みとり暗算、かけ暗算、わり暗算、7～10級が、みとり暗算です。

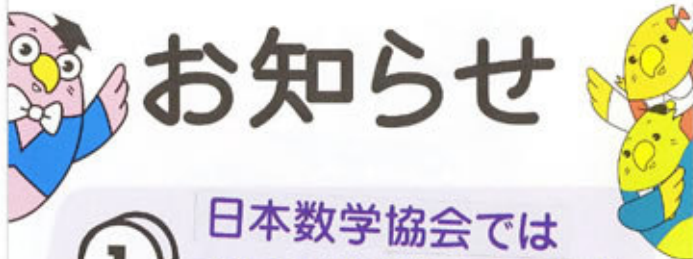
“そろばん・あんざん”のエキスパートが挑戦!

段位(だんい)認定試験

“そろばん・あんざん”で計算が上手になってくると、もっと上達したいと思ってきます。日本商工会議所の珠算検定1級を合格したら、次は、段(だん)の世界へのチャレンジです。
子供も大人も楽しむ、将棋(しょうぎ)や囲碁(いご)と同じように、“そろばん・あんざん”もエキスパートにチャレンジすることができます。

暗算能力コンピュータ検定試験 new!

- ★コンピュータが作問した問題が、モニターの画面に次々と出題され、目で見ただけで脳がすぐに反応し計算をしていく試験です。
- ★10級から10段までのステップがあります。
- ★各級および段の合格点は、80点です。



お知らせ

① 日本数学協会では 会員を募集しています。

日本数学協会(会長:上野健爾・京都大学教授)は、数学および関連分野の研究・学習を通し、数学文化の向上を図ることを目的とした団体です。顧問には、元文部省生涯学習局長で、現在は拓殖大学の副学長である草原克彥氏にお願ひしています。

個人の資格で入会している正会員は、数学者や数学教育関係者、数学愛好者、珠算や和算などの文化的伝統の指導者や愛好者、医学・心理学の研究者など約840人。また、賛助会員としてご協力いただいている企業や団体等は10社・団体(12口)です(平成16年6月末現在)。

会員の輪は、全国各地に広がっており、「珠算・和算」など4つの分科会での活動のほか、年次大会(研究発表会)や数学文化公開講演会、機関誌「数学文化」、会報、ホームページ(<http://www.sugaku-bunka.org>)上にある「会員専用掲示板」等で相互交流を深めています。

会費は、正会員が年額3,000円(このほか、加入時に入会金1,000円が必要)、賛助会員は1口あたり年額30,000円です。

現在、会員を募集しています。特に制限はありませんので、誰でも入会できます。入会を希望される場合は、ホームページに掲載している「入会申込書」に必要な事項をご記入のうえ、事務局(日本商工会議所内、FAX:03-3283-1381)にお申し込みください。

② 計算能力検定試験の 受験者と会場を募集しています。

日本商工会議所では、小学生から社会人までを対象に、暗算や筆算で計算する能力を判定する「計算能力検定試験」を実施しています。

この試験は、次代を担う子供たちの基礎能力の育成のみならず、社会人として必要な職業能力の1つとしての計算能力や計数感覚を向上させることを目的としています。ドリル的な計算問題だけではなく、数量関係、図形や文章題、パズル的な問題なども出題しますので、計算力だけではなく、考える力が身につくことが大きな特徴です。

レベルは、1級～10級まで(準1級・準2級・準3級を含む)の13段階に分かれます。平成16年度においては、1級(高校1年修了程度以上)～8級(小学校3年修了程度)までの級の試験を年3回(5月・11月・2月)実施します。

試験日や学習教材など、試験の詳細は、検定ホームページ(<http://www.kentei.ne.jp>)をご参照ください。試験は、珠算塾などでも実施できます。

全国の珠算関係者がボランティア

小学校での そろばん教育

日本珠算連盟では、平成13年度から、そろばん教育に携わる全国の塾・教室の関係者が、ボランティアで小学校におけるそろばん指導のお手伝いをする全国的な運動を展開しています。

全国にボランティアの輪が広がり、既に、全国で何万人もの小学生が、初めてそろばん学習に触れ、その楽しさを体験しています。

テキスト「たのしいそろばん」(全国珠算教育団体連合会作成)の無償配布を行っています。



ボランティア授業が終わった後は、子供たちからサンクスレター(お礼の手紙)が届けられます。手紙には、そろばんに接した喜びや楽しさなどの感想がたくさん書き込まれています。

日本珠算連盟では、こうしたボランティアの輪をもっと大きく広げたいと考えています。



「尼崎計算教育特区」

構造改革特別区域
計画認定書授与式

平成16年3月24日
首相官邸大ホール

数はグローバルな言語

世界に広がる SOROBAN

“そろばん”は英語で
“ABACUS”と言います。

そろばんは、海外では計算基礎教育として高く評価され、義務教育に取り入れているところもあります。

世界における珠算・暗算の普及・振興を積極的に推進するため、日本をはじめ17の国・地域が参加して「世界珠算暗算連合会」が発足し、平成16年8月には、中国・上海市で第1回世界珠算暗算競技大会が開催されました。

ソロピカ博士の ホームページ

ソロピカ博士のホームページには、
そろばんに関する楽しい情報がいっぱい。

“そろばん”や“あんざん”を習いたい方のために、全国のそろばん塾やそろばん教室の名簿を掲載し、この名簿から、お近くの塾・教室の「無料体験カード」が手に入ります。

日本語版
英語版



<http://www.syuzan.net/>

そろばんと 脳



「ソロピカ博士のホームページ」では、次のような、そろばん教育の学術的な研究成果も紹介しています。

『珠算学習の波及効果と今後の展望』

信州大学教育学部教授

天岩静子(アマイワ シズコ)先生

珠算学習のメリットは、単純な計算を速く正確に行うことができることです。さらに、ソロバンという道具を使わずに、高速の計算が可能になる「ソロバンイメージ」を使った暗算能力の獲得にあります。

『右脳開発における珠算教育の在り方』

大阪府立大学名誉教授、工学博士

林 壽郎(ハヤシトシオ)先生

珠算式暗算は、右脳の鍛錬に役立つであろうことが早くから想像されていました。最近の、大脳生理学と脳の血流を精密に測定できる機器の開発により、珠算式暗算が右脳活性化に極めて有効であることが明らかとなりました。

『数も算数も大好きに!』

日本医科大学基礎医学情報科学センター研究員、工学博士

河野貴美子(カワノ キミコ)先生

そろばんはパターンから入りますし、目の前で珠が動きますから、足したり引いたりイメージもつかみやすい。さらに十進法や位取りといった理解も容易です。数が理解できれば算数も好きになるでしょうし自信にもつながって、そのほかの教科にもいい影響が出てくるかもしれません。

6の能力を伸ばす そろばん学習!



集中力

「指先は外に出た脳」と言われているように、そろばん学習が指先トレーニングによって集中する力を育てます。

記憶力

そろばんによる暗算学習で長期間失われない珠算式暗算記憶法(右脳)が身につきます。子供時代からの学習が、記憶力を高めます。



発想力

そろばん学習によって、問題解決・発明などのヒラメキの思考回路を最短距離で結ぶ「能力」が開発されます。

洞察力

注意深く数字を読み取る練習が洞察力の原点です。一般社会における「社会分析」などは「数字で読む」ことから始まります。

忍耐力



情報処理能力

コンピューターの発達で膨大な情報量が社会を行き交っています。そろばん学習で、数情報の処理能力がつかえます。

速聞・速読能力

「読上算」では、速聞・速読能力をトレーニングします。ビジネスマンの必須能力をそろばん教室で学べます。

ソロピカ博士の “計算大好き” 全国キャンペーン

暗算能力コンピュータ検定試験が始まりました

これまでの暗算検定試験は、かけ暗算、わり暗算、みとり暗算の総合力を判定するペーパーテスト形式でしたが、この暗算能力コンピュータ検定試験は、モニター画面に次々と表示されていく数字を加算して答を入力し、コンピュータが合否の判定をする新しい形式で、暗算の基本である加算の速度と正確性の向上に重点を置いた検定試験です。

ここ数年、TV等にも度々登場している「フラッシュ暗算」の名称でおなじみのシステムで、コンピュータ操作には何の抵抗もない子供たちにとっては、これまでとは違う検定試験に意欲をもってチャレンジしていただけるものと確信しております。

この検定試験は、日本珠算連盟の会員教場で受験することができます。

試験の内容は、10段～1級3桁、2級～6級2桁、7級～10級1桁の加算で、各級、段によって口数、時間が違います。合格点は、すべて80点です。



お問い合わせ先

日本商工会議所(事業部)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2
TEL 03-3283-7857

【商工会議所検定のホームページ】

<http://www.kentei.ne.jp>

日本珠算連盟

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-17-9TCUビル6階
TEL 03-3518-0188

【ソロピカ博士のホームページ】

<http://www.syuzan.net/>